

## はじめに

みなさんは、<sup>る もい しうみ</sup>留萌市<sup>かん となり</sup>海のふるさと<sup>こうえん</sup>館の隣の公園  
の<sup>なか</sup>中に「<sup>からふとさんせんじゆんなん</sup>樺太三船<sup>へいわ ひ</sup>殉難 平和の碑」があることを知  
っているでしょうか。その<sup>ひ</sup>碑には<sup>つぎ</sup>次のように<sup>きざ</sup>刻ま  
れています。

### ちか 誓 い

<sup>せんそう おわ</sup>戦争の<sup>なつ</sup>終った<sup>しょうわ</sup>夏、昭和20年8月22日、<sup>からふと</sup>樺太（サ  
<sup>おたる</sup>ハリン）から<sup>きんきゆう ひ</sup>小樽に向かっていた<sup>あ せん</sup>緊急引き揚げ船  
<sup>おがさわらまる だい</sup>小笠原丸、<sup>しんこうまる</sup>第二新興丸、<sup>たいとうまる</sup>泰東丸の<sup>きゆう</sup>三船が、旧ソ連軍  
<sup>せんすいかん</sup>潜水艦の<sup>こうげき</sup>攻撃を<sup>ごうちん</sup>次々と<sup>たいは</sup>受けて<sup>すいてい</sup>轟沈や大破し、推定  
1,708人もの<sup>じょういん</sup>乗員、<sup>ひ</sup>引き揚げ者<sup>あ</sup>が<sup>るもいおき</sup>留萌沖の<sup>かいてい</sup>海底  
に<sup>き</sup>消えた。

この悲劇を永遠に忘れないことを誓いながら  
事件から50年経た今、鎮魂の祈りをこめ恒久の  
平和を願いこの地にこの碑を建立する。

平成7年11月15日

樺太引揚三船慰霊平和記念碑建設期成会

昭和20年(1945)8月15日、日本は太平洋戦争  
(\*1)に終止符を打ちました。国内では敗戦による  
混乱がいたるところで続いており、樺太も例外では  
ありませんでした。8月9日のソ連(\*2)の参戦から  
19日の戦闘停止まで、ソ連軍の進撃は続いていま  
した。

敗戦に伴う引き揚げ命令により樺太住民は大泊  
(コルサコフ)、真岡(ホルムスク)、本斗(ネベ

#### \*1 太平洋戦争

1941年から3年9ヶ月の間アメリカを主とする連合国と日本が戦った戦争

#### \*2 ソ連

ソビエト社会主義共和国連邦は、1922年から1991年までの間に存在したマルクス・レーニン主義を掲げたソビエト連邦共産党による一党制の社会主義国家。首都はモスクワ。現在のロシア共和国

リスク)の各港<sup>かくみなと しゅうけつ</sup>に集結し、引き揚げ船<sup>ひ あ せん の じゅんばん</sup>に乗る順番  
 を<sup>ま</sup>待っていました。8月22日<sup>いつばんてきていせん</sup>の日ソの一般的停戦  
 協定<sup>きょうてい むす</sup>が結ばれるまで、老人<sup>ろうじん</sup>、婦女子<sup>ふじょし</sup>の優先的<sup>ゆうせんてき</sup>な引き  
 揚げ<sup>あ つづ</sup>は続きました。しかし、この最後の<sup>さいご</sup>引き揚げ船<sup>ひ あ せん</sup>  
 に<sup>ひげき</sup>悲劇(\*3)がおこったのです。



ひぶん  
 碑文

\* 3 悲劇  
 悲しい出来事